

(参考様式6)

農山漁村活性化プロジェクト支援交付金  
事業活用活性化計画目標評価報告書

令和元年8月30日作成

活性化計画名	平成26年度長野県基盤整備地区活性化計画			
計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
長野県 千曲市	200000 202185	1	平成26年度 ～平成30年度	平成26年度 ～平成30年度
活性化計画の区域				
長野県千曲市(六ヶ郷地区)*				

\*平成28年度以降は関連事業(農山漁村地域整備交付金)にて引き続き事業実施(予定含む)。

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値A	実績値B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	18.1ha (うち農山漁村活性化プロジェクト支援交付金分 6.4ha)	16.8ha (うち農山漁村活性化プロジェクト支援交付金分 6.4ha)	92.8% (うち農山漁村活性化プロジェクト支援交付金分 100%)	

(コメント)

本地区は、老朽化が著しく維持管理に多大な労力を費やしていた農業用排水施設について更新・整備を行い、地域の安全を確保し農業経営の安定化を目指しているが、平成30年度末現在で、目標とする受益面積(18.1ha)の92.8%(16.8ha)に係る施設の更新・整備が完了し、供用開始されている。

令和元年度に、既設との取付け及び付帯工事を実施し、達成率100%となる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量			事業実施主体
基盤整備 (農業用排水施設)	用排水路 L=371m (うち農山漁村活性化プロジェクト支援交付金 L=211m により実施)			千曲市
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	
千曲市	平成26年度	平成27年度 (関連事業については 令和元年度(予定))	平成28年3月31日 (関連事業については 令和2年3月31日(予定))	

事業の効果

(コメント)

農業用排水施設の整備・保全により用水の安定供給が可能となり、営農における維持管理労力の軽減が図られ、実施地域における持続的な農業と経営の安定に資することができた。

### 3 総合評価

(コメント)

老朽化により機能が低下した農業用排水施設を整備することにより、生産性の向上、水門操作の省力化や営農の安定化を整えることができた。

また、地区の人口は、2,452人（計画時〔H25.4.1時点〕）から2,284人（平成31.3.31時点）となり、地域人口の減少には歯止めのかからない状態が続いている（減少率＝6.9%）。

農業基盤整備により農業経営の安定化を図り、持続的な農業を営むことにより定住を促進し、地域人口の減少率抑制を目指す活性化計画の目標（2.8%）は達成できていない状況である一方、近隣の更級地区の減少率は同時期9.4%であり、近隣地域より減少率が低くなっていることは一定の成果があったと思われる。

### 4 第三者の意見

(コメント)

六ヶ郷用水の下流部は昭和20～30年代に水路整備が行われて以来改修されておらず、石積水路や土水路の区間では漏水を防ぐための補修や、水門のない取水施設では人力による開閉作業に多大な労力を費やしてきた。また管理道路が未整備区間もあり日常の維持管理に支障も生じていた。

昨今の農業従事者の高齢化、後継者不足に伴う労働者不足が懸念されるなか本事業を導入した結果、用排水施設の機能保全、水門操作の省力化が実現し営農環境が改善され従事者の減少を抑制する手助けになったものと推測される。加えて、地域人口の減少に歯止めがきかない状況は続いており、引き続き地域の活性化に向けて新たな核となる方策が必要であると考えられる。

#### 【記入要領】

- (1) 計画主体コードは年度別事業実施計画に記入した番号とすること。
- (2) 「1 事業活用活性化計画目標の達成状況」のコメントには、目標が未達成となった場合は、その理由を記入すること。また、達成状況が低調である場合は実施要領第16の1の(3)のア及びイに基づき改善計画を作成し、農林水産大臣に提出すること。
- (3) 「2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果」は、事業メニューごとに作成すること。また、「事業の効果」には事業の実施により発現した効果（農山漁村の活性化に関連する効果）を幅広く記入すること。